

支部長挨拶

仙南支部 支部長 みやぎ県南中核病院 大桐 規子

いつも宮城県看護協会仙南支部活動にご理解、ご支援をいただき、ありがとうございます。令和5年度は新型コロナ5類移行後、支部活動の取り戻しとも言える1年でした。10月、11月と地域のイベントで「まちの保健室」を開催し、フレイル予防をメインに住民の方々の健康づくりに参加することができました。職場は違っても同じ目的に向かってすぐ一緒に活動できる看護職のすごさを改めて実感しました。

さて、仙南は県内で最も看護師数の少ない地域です。看護職が一人でも二人でも増えてくれたらと切実に考えています。今年度、看護協会事業で「仙南地域看護職確保に向けた実態調査」や看護管理者の連絡会、ワークショップが開催されています。仙南支部としても、各施設が協力して職場をアピールしたり、「看護のひろば」で中高生など若い世代に看護の魅力を伝えていきたいと考えています。皆様のアイデアやご協力をぜひよろしくお願いいたします。



令和5年度 まちの保健室開催について

蔵王町産業まつり

日時：10月14日(土) 9:00~16:00
場所：蔵王町ふるさと文化会館（屋外）
参加者：164名
従事者：12名
内容：血圧測定、体重・体脂肪測定 血管年齢測定、肌年齢測定、ロコモ度測定、握力測定
感想：天候にも恵まれ産業まつり全体の集客も5,000名を超えた。まちの保健室にも参加者が多かった。



川崎町介護予防フェスティバル

日時：11月11日(土) 10時~15時
場所：川崎町健康福祉センター（室内）
参加者：76人
従事者：8人
内容：血圧測定、体重・体脂肪測定、ロコモ度測定、握力測定
感想：テーマが健康に関するものであった為、健康意識の高い方の参加が多い印象だった。



講演「脳神経外科医が診ている頭痛:看護師さんにも知っておいて欲しいこと」を聴講して

みやぎ県南中核病院 星 富美恵

令和5年12月9日(土)
10:00~11:00

講師:井上 敬先生
(みやぎ県南中核病院
脳神経外科主任部長・
脳卒中センター長)

場所:みやぎ県南中核病院
講堂

みやぎ県南中核病院脳神経外科主任部長・脳卒中センター長井上敬先生より講義をして頂きました。

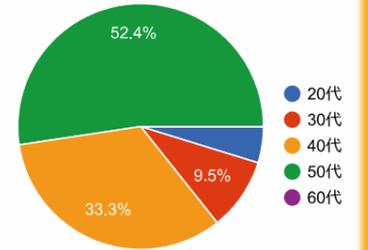
頭痛は日常だれしも起こるよくある症状で脳血管疾患でなければ、血圧のコントロールや自分にあった鎮痛薬で付き合っていくというイメージでした。

解熱鎮痛薬は市販薬が多く出回っており知識がなくても手軽に入手できます。アセトアミノフェンが主成分であれば大丈夫であろうとか、CMのイメージ、SNSの情報で若い女性は薬を選びがちです。

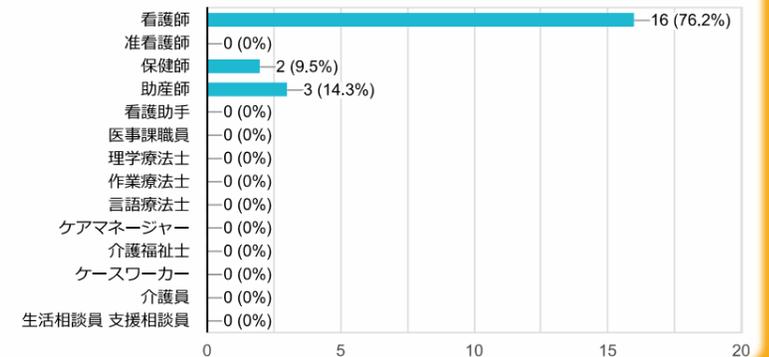
薬物乱用頭痛について教えて頂き、SG配合顆粒の配合成分である無水カフェインやアリルイソプロピルアセチル尿素には注意が必要であることを学びました。若い世代や親世代の方々にも知って欲しいと強く感じました。機会があれば患者指導等に活かしていきたいと思いました。



1. あなたの年代をお答えください
21件の回答



2. あなたの職種を教えてください(複数回答可)
21件の回答



令和6年度 宮城県看護協会仙南支部総会ならびに第1回研修会のお知らせ

日時：令和6年4月20日(土) 10:00~12:00
10:00~11:00 研修会
11:00~12:00 総会

場所：みやぎ県南中核病院講堂
研修会について：

テーマ「地域で支える心不全治療と療養」

講師：みやぎ県南中核病院循環器内科医師 田中 修平先生 他
オンライン併用します。看護職以外の職種の方もご参加いただけます。

参加申込み メールにて、件名【仙南支部研修会参加希望】で、氏名・所属・職種・会場参加かオンライン希望かをご連絡ください。

*オンライン参加希望者の方には URL を返信いたします。連絡先 konomichin@me.com 松木 (仙南支部書記) まで。

詳細については、3月に総会通知とともに案内予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



今年度は、対面での事業が再開し、まちの保健室も2町にお伺いすることが出来ました。

今後も、支部だよりの発行を通して、支部の活動をより多くの方に知っていただけるようにしていきたいと思っております。

広報委員一同